

こども

子供のインターネットバイブル

あんない

案内いたします

さようなら、
ファラオ！



^{ぶん}
文: Edward Hughes

^え
絵: Jonathan Hay; Alastair Paterson

^{かいさくしゃ}
改作者: Mary-Anne S.

^{ほんやくしゃ}
翻訳者: Yuko Kajiki
監修者: Dan Ellrick

^{しゅっぱんしゃ}
出版社: Bible for Children
www.M1914.org

©2021 Bible for Children, Inc.

^{きよか} 許可: ^{たにん} 他人に ^う 売らない ^{かぎ} 限り ^{はなし} このお話の ^{また} コピー、又はプリントは、
^{きよか} 許可されています。





ファラオは、もうカンカン！
なぜって、神さまが、こう命かみれいされたからです。「モーセにひきいられ、イスラエルのどれいたちが、エジプトかめいら出ていけるようにしなさい。」けれども、ファラオは、きっぱりと言いいました。「いや、それはできない。」





はたら

「あいつらに、もっと働かせるんだ。」ファラオは、どれい

しゅじん めい

の主人に、命れいしました。

ひとびと

いまや、イスラエルの人々は、

いま

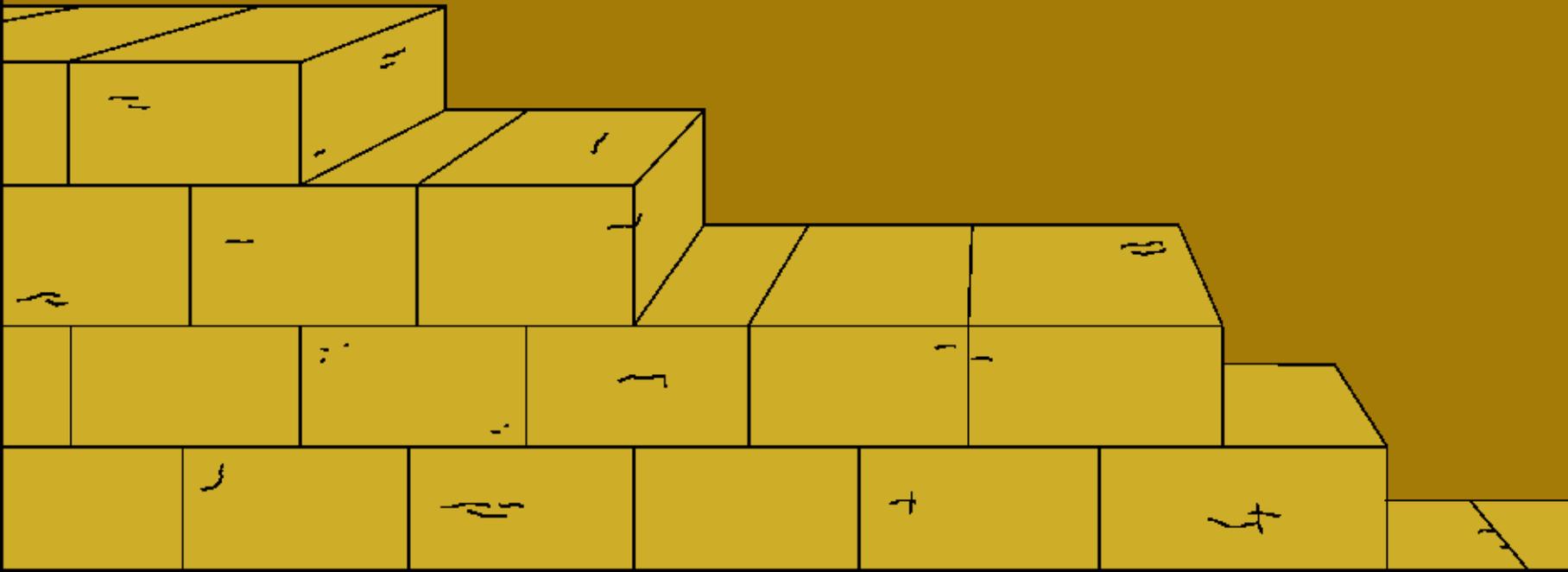
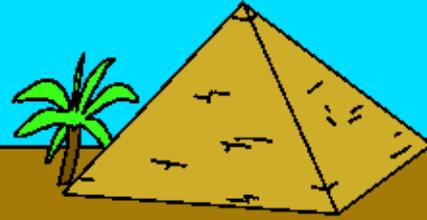
たいへん！今までよりも、もっ

しごと

ともっとたくさんの仕事を、させられるのです。



「レンガに入れるわらは、自分であつめるんだ！われわれは、これからは、もう
ワラを用意しないぞ。しかし、いままでと同じかずのレンガを、ちゃんと作らな
ければならない。わかったな。」これが、ファラオのあたらしい命れいだったの
です。



「さっさと、するんだ！」どれいの
ボスたちは、かれらを、ムチでうっ
ていますね。どれいたちは、わらを、

じかん

あつめる時間なんてありません。それでも、

おな

いままでと同じかずの、たくさんのレン

つ

ガを作らなければなりません。



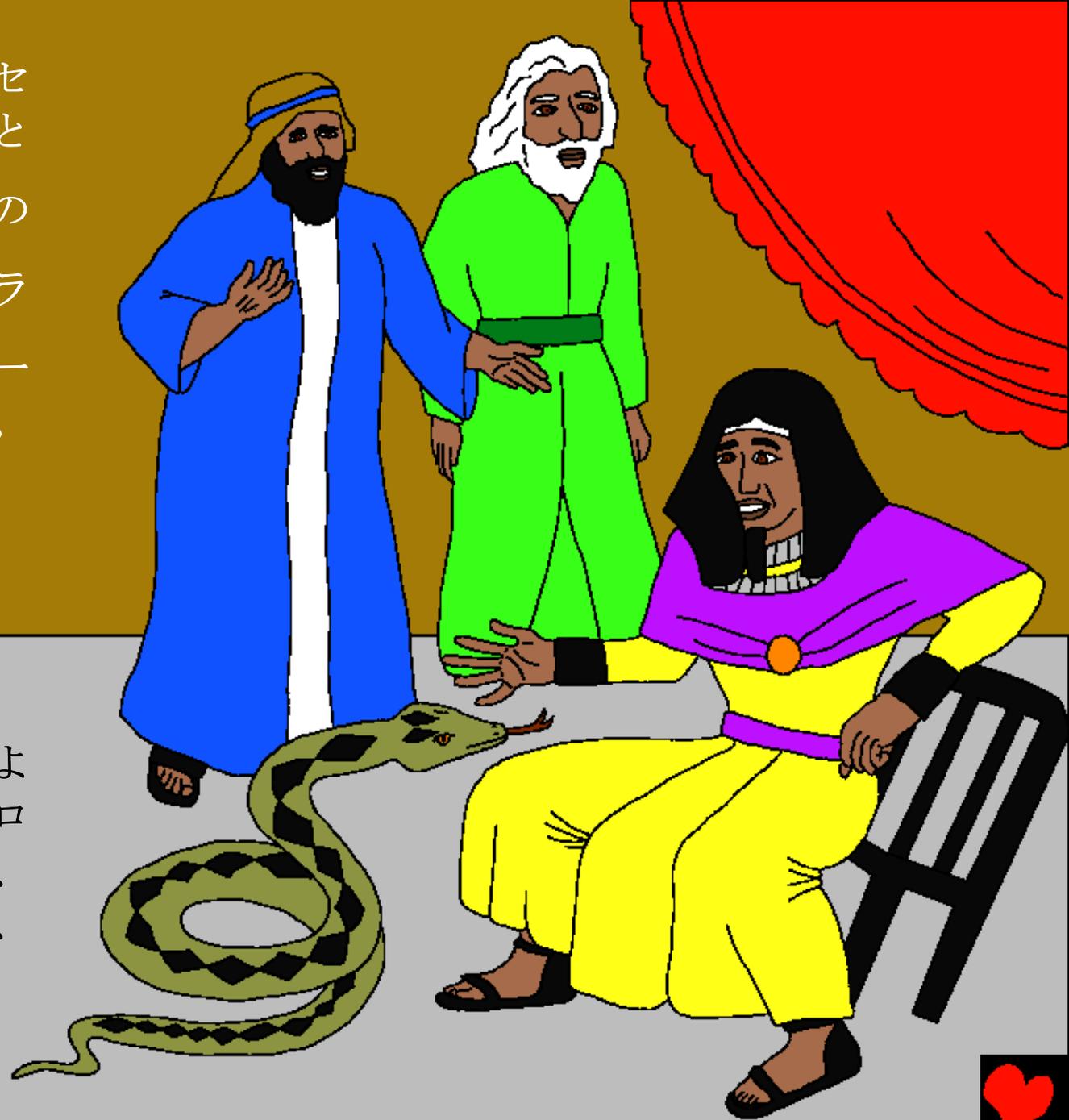


人々は、こんなに働かされるのは、モーセとアロンのせいだと、せめました。そこで、
モーセは、主のもとに行き、
祈りました。「ああ、主よ、
主は、あなたの民を、まったく
助けてくださらないのです
か。」こう言って、泣きさけ
びました。



そこで、神さまは、モーセとアロンを、ファラオのところに送られました。そのとき、強いしはい者ファラオは、神のしもべたちモーセとアロンに言いました。

「神のしるしを、見せるように。」と。すると、アロンのつえは、へびになり、くねくねとすべるように、すすみました。





「まじゅつ師をすぐに呼べ！」
ファラオは、どなりました。エジ
プトのまじゅつ師たちが、つえ
を、ほうり投げると、どうなっ
たでしょう。かれらのつえもまた、
へびになりました。ところがね、
アロンのつえは、まじゅつ師の
つえを、のみこんでしまったので
す。それでもまだ、ファラオは、
イスラエルの人々を、エジプトか
ら出て行かせようとしません。



つぎの日のあさ、モーセとアロンは、川のところで、ファラオに会いました。

そのとき、アロンが、自分のつえを川の方にさし出しましたよ。すると、神さま

は、川の水を、たちまち血にかえられたのです。

それで、さかなは、みんな

死んでしまいました。人々も、もう、その水をの

むことは、できません



けれども、ファラオは、とてもがんこでした。まだまだ、イスラエルの人々を、
エジプトから、去らせようとしません。





モーセは、もういちどフ
アラオにたのみました。

かみ たみ
「神さまの民を、エジプト
で ゆ
から出て行かせてくださ
い。」でも、ファラオは、
い
またこう言いました。

「いや、だめだ。」って
かみ
ね。そこで、神さまは、
わざわ
つぎの災いをおくられま
わざわ
した。その災いとは？

くに
エジプトの国が、カエル
だらけになってしまった
いえ
ことです。すべての家、
へや、オーブンの中まで、
カエルでいっぱい！



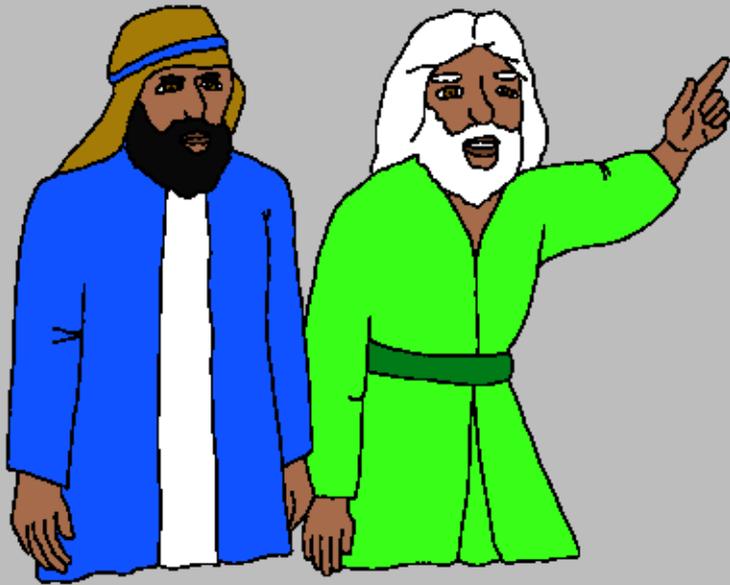


「わたしのために、祈っ
てくれ！神が、カエルを
おい出してくれるよう
に。」ファラオは、たの
みました。「そうしてく
れるなら、わたしはイス
ラエルの民を、この国か
ら出て行かせよう。」
ところが、カエルたちが
いなくなってしまうと、
どうでしょう。ファラオ
は、すっかり気が変わっ
てしまったのです。やっ
ぱり、ファラオは、どれ
いたちを自由にしようと
しません。



かみ かず な むし
神さまは、つぎに、ものすごい数のブヨという名のちいさな虫を、おくられました。
ひと どうぶつ
た。すべての人、動物は、ブヨにさされて、かゆくてかゆくてたまりません。
かみ
けれども、ファラオは、やっぱり神さまにこうさんしません。





つぎに、神さまは、たくさんのアブの群れを、おくられました。それで、エジプトの人々の馬、牛、羊などは、病気に
なり死んでしまいました。みんな、ひどいはれものができました。人々は、
ひどく苦しみました。それでも、やっぱりファラオは、神さまに、
したがおうとしません。





わざわ かみ
はれものの災いのあと、神さ
かす
まは、ものすごい数のイナゴ
む
の群れを、おくられました。
くにじゅう
イナゴは、国中のみどりの
くさき た
草木を、ぜんぶ食べつくして
しまいましたよ。





それから、神さまは、三日の
あいだ、暗くらやみひの日を、おくら
れました。けれども、がん
こなファラオは、けっしてイ
スラエルの人々を、自由じゆうにし
ようとしません。



わざわ

「わたしは、もうひとつの災

かみ

いをおくろう。」神さまは、
このように、けいこくされま

いち め う

した。「だいいばん目に生ま

ひと こ どうぶつ

れたこどもは、人の子も動物

よなか

の子もみんな、ま夜中に、

ころされてしまうだろう。」

かみ

それから、神さまは、イスラ

ひとびと

エルの人々に、言われました。

いち め

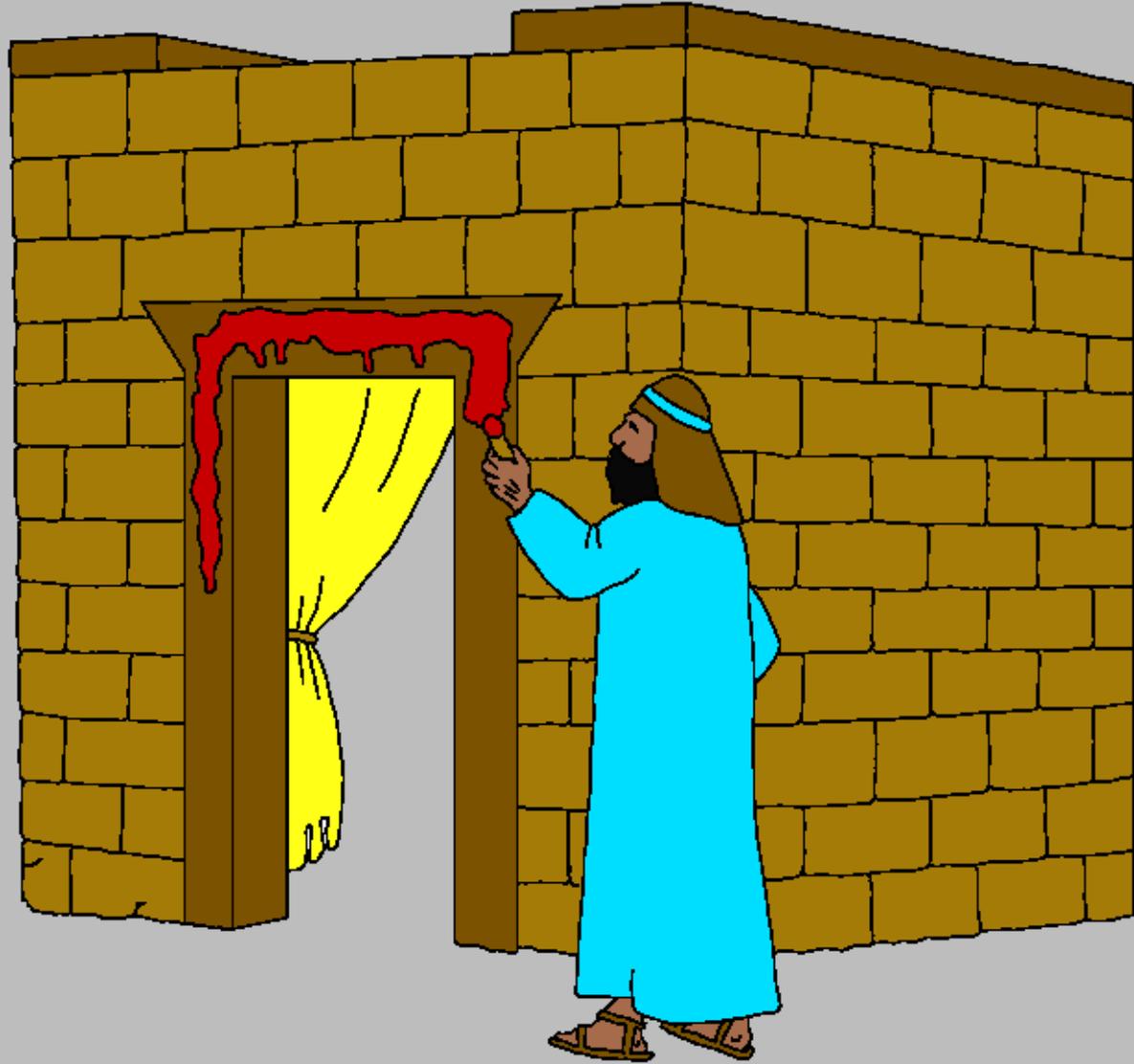
「あなたたちの一ばん目のこ
どもは、たすけられるだろう。」

くち はしら

もし、いり口の柱に、

こ ち

子ヒツジの血をぬれば。」





よる じゅう
夜になりました。エジプト中、あちこち
から、ものすごい泣きさけぶ声なが、きこ
えますこえ。死しが、おそったのです。すくな
くとも、一けんいっに、ひとりひとの人が、亡なく
なっていました。





で おこな
「おねがいだ。出て行ってくれ！」ファ
ラオは、モーセにたのみました。さっそ
く、モーセは、神さまの民をひきつれ、
エジプトの国ざかいを、くに どんどことこえ
て行きました。「さあ、行こう。
しゅ つか
主に仕えよう。」と言って。





かみ よる
神さまは、すぎこしの夜を、けっしてわすれな
い
いようと、モーセに、言われました。なぜなら、
よる かみ てんし
その夜、神さまから、つかわされた天使が、イスラエルの
ひとびと いえ とお
人々の家のまえを通りこし、ファラオと、
ひとびと
かれにしたがう人々を、うたれたからです。





エジプトいに行ねんってから430年かみたかみって、神さま
の民たみは、ようじゆうやく自由かみとなかみったのかみですかみね。神さま
は、かれひるらを、昼はしらのあいだは、くもの柱よるで、そして夜に
なると、火ひの柱はしらで、みちひびいはしらてくひださはしらいまひしたはしらよ。





ところがね、ファラオは、イスラエルのどれいたちを、まだ、あきらめていなかったのです。ファラオは、^{かみ}またしても神さまのこ^きは、^{わす}忘れてしまい、それに、^か気も変わってしまいました。すぐに、^{ぐん}軍たいをあつめ、どれいたちを、おいかけました。まもなく、^{うみ}かれらを、海とがけのところまで、おいつめてしまいました。



モーセは、言いいました。「主しゅが、あなたと、たたかわれる
だろう。」それから、モーセは、水みずのふちまで、すすみ出
て、かれのうでを、のばしましたよ。





うわあ、びっくりするよう
な、すごいきせきが、おこ
りました。神さまが、水を
分けられたのです。道がで
きたのです。それで、イス
ラエルの人々は、そこを、
ゆうゆうと通れましたよ。



「うわあ、たすけてくれー。」^{へいし}兵士たちは、^{みず}水に、
のみこまれてしまいました。ファラオは、いまやっと、
わかりましたよ。イスラエルの主が、
^{しゅ}すべての主であられるのです。



うま ぐん
パッカ、パカ、パカ・・・馬にのったファラオの軍たいも、
あか うみ みち き
赤い海の道を、すすんで来ますね。「ざまあみろ、われわれは、
もうかれらを、つかまえたようなものだ。」兵士たちは、
おも かみ
そう思いましたが・・・。そのときです。神さまは、
うみ みち
どうなさったでしょう。海の道をとじ
られてしまったのです。



さようなら、ファラオ！

かみ み せいしょ する
神さまの御ことば、聖書に記されているおはなしです。

しゅつ き
出エジプト記

み ひら ひかり あた
あなたの御ことばが開かれると、光が与えられます。

しへん
詩篇 119:130



おわり



せいしょものがたり わたし かみ
この聖書物語は、私たちをつくってくださったすばらしい神さまについて、
おはなししています。神さまは、あなたが、神さまのことをしてほしいと、
おも
思っています。

かみ わたし かみ
神さまは、私たちが、よくないことをしてしまったことを、していらっしゃいます。それを、神さま
は、罪とよばれています。その罪のむくいは、死です。

かみ あい ひとり こ
けれども、神さまは、あなたをととても愛していらっしゃいますので、ただ一人のみ子イエスさまを、こ
よ おく つみ じゅうじかじょう な
の世に送って下さいました。そしてあなたの罪のために、十字架上で亡くなられたのです。けれども
それから、イエスさまはよみがえられ、天国のいえへ、もどられたのですね。もし、あなたがイエスさ
まを信じ、ゆるしてくださいとおねがいするなら、イエスさまは、ゆるしてくださいます！イエスさま
いま ところ き なか す
は、今、あなたの所へ来て、あなたのところの中に住んで下さいます。そして、いつまでもイエスさ
まといっしょに生きることができますよ。

もし、あなたが、これがほんとうだと信じるなら、神さまにこう言ってください。
あい かみ わたし かみ しん ひと わたし つみ な
愛する神さま、私は、あなたが神さまと信じます。あなたは人となり、私たちの罪のために亡くなっ
て
下さいました。そして、よみがえって、いま生きて
わたし なか き つみ わたし いま
いらっしゃいます。どうか、私のところの中に来て、罪をゆるしてください。それで、私は今、あたら
しい命をいただけます。そして、いつか、あなたの所へ行き、いつまでもあなたといっしょにいること
ができるのです。あなたにしたがえますよう、あなたの子として生きることができますよう、たすけて
ください。アーメン

せいしょ かみ ふくいんしょ
まいにち、聖書をよみ、神さまとおはなししましょう！ ヨハネによる福音書3：16

